

巻頭言

本誌は、2012年に山本達 前病院長（発行人）、川村研二先生（編集委員長）、東壮太郎先生（編集顧問）の肝煎りで創刊された「恵寿総合病院 医学雑誌」の第3巻に当たる。

当院の多忙な医師ならびにコ・メディカルが論文を執筆し本誌に投稿するのは、容易なことではないと思われる。それを可能にするのは、日々の業務内容から得られた経験や疑問を深く考察・解決し、当院の医療レベルを向上させようとする自発的な探求心・研究心であろう。投稿者各位の、真摯な探求心に敬意を表したい。

第3巻では投稿論文数が増加し、次巻に積み残しになる論文が出そうであったと仄聞する。本誌の明るい未来を予感させる傾向であり、ご同慶に堪えない。また、本巻には「恵寿通信」1～10号が掲載されている。恵寿通信は医療者にとっても勉強になる話題が多く紹介されている。是非眼を通していただきたい。

この第3巻が刊行されるまでには、川村編集委員長の涙ぐましい努力があったことを付記し、編集長に心から御礼を申し上げる。

本誌の内容をさらに向上させるには、職員各位からの積極的な投稿が必須である。職員各位には、口頭発表のみに終わることなく、その発表を論文に仕上げ本誌に掲載されて初めて一つの研究活動が完成するとお考えいただきたい。

本誌が当院の成長の記録として高く評価される医学雑誌と成長するよう期待します。

2015年1月吉日

社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院
病院長 山本 健